

## 11 再発防止に向けて

・今回の漏水を受け、今後同様の事案の再発防止に向けて、関係者が行うべきことを提言する。

県内の農業用ダムについては、造成後 20 年以上経過している施設が多く、今後、改修が必要な施設が増えることが予想される。特に土木構造物については、各施設で劣化状態が異なることが考えられるため、改修事業計画立案の段階で様々な角度から工法の妥当性を慎重に検証する必要がある。

検証に当たっては、ダム新設時に審議するダム技術検討委員会を参考に検討組織を設置し、学識経験者等から意見聴取した上で議論を進めることが望ましい。